



笑顔いっぱい

令和6年度3月号

武雄市立武雄小学校 情報新聞

校長だより

武雄市教育大綱

文責 田崎 正剛



【学校教育目標】

夢と志をもち、意欲的に取り組み、自己肯定感に満ちた児童の育成

【児童の合い言葉】

ふわふわことばと思いやり みんな にこにこ たけおっ子

はばたけ集会

2月22日（土）にはばたけ集会を行いました。今の学年をはばたくこと、6年生に感謝することが大きなめあてです。どの学年も工夫を凝らした発表でした。また、6年生への感謝の気持ちを様々な形として表現してくれました。今年は、地域の方にも参観していただきました。

6年生の柄崎太鼓は、いつ見ても素晴らしい、感動します。調べてみると1994年には、踊りとして始まっており、30年の歴史があります。親子2代で踊った家庭もあるでしょうね。



花まるタイム支援の終了

コロナ明けの昨年度から、地域の方・保護者の方に朝の花まるタイムに月2回程度、支援をしていただきました。来年度からは、朝の花まるタイムは、終了となります。武雄町は、武雄小と御船小の2校がありますので、各校に交代で支援に来ていただいていたいました。暑い日も寒い日も毎回30名程度の方が支援に来ていただき、子どもたちの活動を微笑んで見守り、視写や計算に花まるを付けていただきました。本当にありがとうございました。来年度からは、なぜパーという思考する活動を年間3回ほど1～3学年で実施します（花まる支援員が授業）。

武雄市の学校は、すべてがコミュニティースクールとなっています。これからも地域とともにある学校として、婦人会の方に家庭科での裁縫や調理支援、老人会の方に生活科や社会科での昔遊びや昔の道具体験支援などを引き続きお願いしたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いします。



備えあれば憂いなし

この頃「ゆうちゃみさんの3日ぶん」というCMが盛んに流れています。日本は地震大国で、南海トラフ地震がいつ起こってもおかしくない状況です。もし、水道がだめになったときに水の備蓄、電気が止まった時に暖を取る機器やラジオ、身を守るために防災グッズなど、備えていれば、援助が来るまで何とか耐えうるでしょう。

3月の全校朝会では、このことに加え、「人生の備えあれば憂いなし」を話します。それは、「いろんな勉強をしておくこと」「人と仲よく過ごすこと」です。知恵や学力があれば、様々な岐路において、人生の選択肢が広がります。人が信頼することによって本当に困ったときに助けてくれる人が現れます。つまり、人生の備えあれば、使命を果たすことにつながると思います。

